

2019 年度

授業概要

科目名	画像診断学						授業の種類	講義	必修・選択		必修
授業回数	8	回	時間数	15	時間	1	単位	配当学年時期	2年	後期	
【授業の目的・ねらい】 脳の疾患や整形外科疾患において必要となるCTやMRI画像の読解のため、画像診断の基本的な知識を身につける											
【実務者経験】											
【授業全体の内容の概要】 画像診断の基本を、実際の画像を通して学ぶ											
【授業終了時の達成課題（到達目標）】 CT, MRIのそれぞれの特徴について説明できる 画像を見て障害部位を見つけることができる											
回数	講義内容								準備物(教材)		
1	オリエンテーション 脳画像の基本を理解する								プリント		
2	脳の画像解剖を理解し、説明できる								プリント		
3	脳の機能局在理解し、説明できる								プリント		
4	脳血管障害、頭部外傷他の画像をみて説明できる								プリント		
5	整形画像を理解できる								プリント		
6	整形画像を理解できる								プリント		
7	整形画像を説明できる								プリント		
8	内部画像を理解できる								プリント		
定期筆記試験											
【使用教科書・教材・参考書】 PTOTST標準理学療法学・作業療法学・言語聴覚障害学別巻 脳画像 医学書院											
【準備学習・時間外学習】 ノート作りを課題とし、小テストを実施する。 復習を必ず行い小テスト対策を実施すること。											
【単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など）】 試験の結果を100点満点として成績を評価する 小テスト45点、定期試験45点、課題の評価10点として合計100点とする 60点以上の場合に科目を認定する											